

電子申請受付システム 導入チェックリスト

審査機関向け

電子申請受付システム導入本番前にチェック

必要環境

該当に
チェック✓

必須項目

1 接続回線（インターネット or LGWAN）ありますか？

☐

2 PC（推奨Core i5プロセッサと8GB程度のメモリ）はありますか？

☐

→推奨を満たさない場合、動作の遅延などが起こる可能性があります。

3 利用者ごとに電子メールアドレスがありますか？

☐

→利用者ごとにメールアドレスがない場合は、利用者登録ができないため、組織管理者しかログインできません。

必須項目

4 ブラウザ（Edge、Chrome、Firefoxのサポート期限内のもの）は使用できますか。

☐

必須項目

5 PDF閲覧ソフトはありますか？

☐

→PDF閲覧のみのソフトでも可能ですが図面訂正の際書き込みができないと指示が難しい可能性があります。

記入日： 年 月 日

機関名：

所属：

記入者：

連絡先メール：

連絡先電話：

裏面もあるよ



準備項目

準備したら
チェック✓

1	(指定確認検査機関のみ)。業務規程変更認可：確認検査業務規程に電子申請に関する規定を追記し、変更認可を取得する必要があります。	
2	(独自システムを利用している場合) 独自システムとの連携：新システムと連携可能ですが、連携のためには独自システムの改修が必要です。	
3	手数料納付方法の検討：システムに手数料収納機能はないため、現金、証紙、リモート決済など、各機関で別途検討が必要です。 →利用規約に手数料の納付方法（例：銀行振込、ペイジー、クレジットカード）や申請受理のタイミングを記載することが推奨されます。	
4	ホームページ等の整備：審査機関のホームページや社内規程をシステム環境に沿って整備する必要があります。	
推奨項目 5	大型モニターの検討：申請図書を印刷せずに審査する場合、24インチ以上の大型液晶モニターが推奨されます。 →メモの入力にはPDF書き込みソフトが別途必要です。タッチパネルモニターや大型液晶ペンタブレットの導入により審査がし易くなります。	
推奨項目 6	PDF書き込みソフトの選定：チェック済み箇所へのマークや図面へのメモ追記にはPDF書き込みソフトが必要です。 →審査担当者別にメモの表示/非表示を切り替えるには、レイヤー機能付きのソフト（例：PDF-XChange Editor、Bluebeam Revu）が有用です。	
7	決裁手順の見直し：図面一式が書面で存在しない中での決裁手順を見直す必要があります。 →書面申請と電子申請で統一した供覧決裁方法を検討することが望ましいです。	

お疲れさまでした

